

ニッセイ基礎研究所2017年9月19日(火)13:30~17:00 東京大学伊藤謝恩ホール
地域包括ケアを実現する新たなまちづくり～産官学協働の秘訣とは
「地域包括ケアの多様化(産官学協働の可能性)」

地域包括ケアの協創に向けて

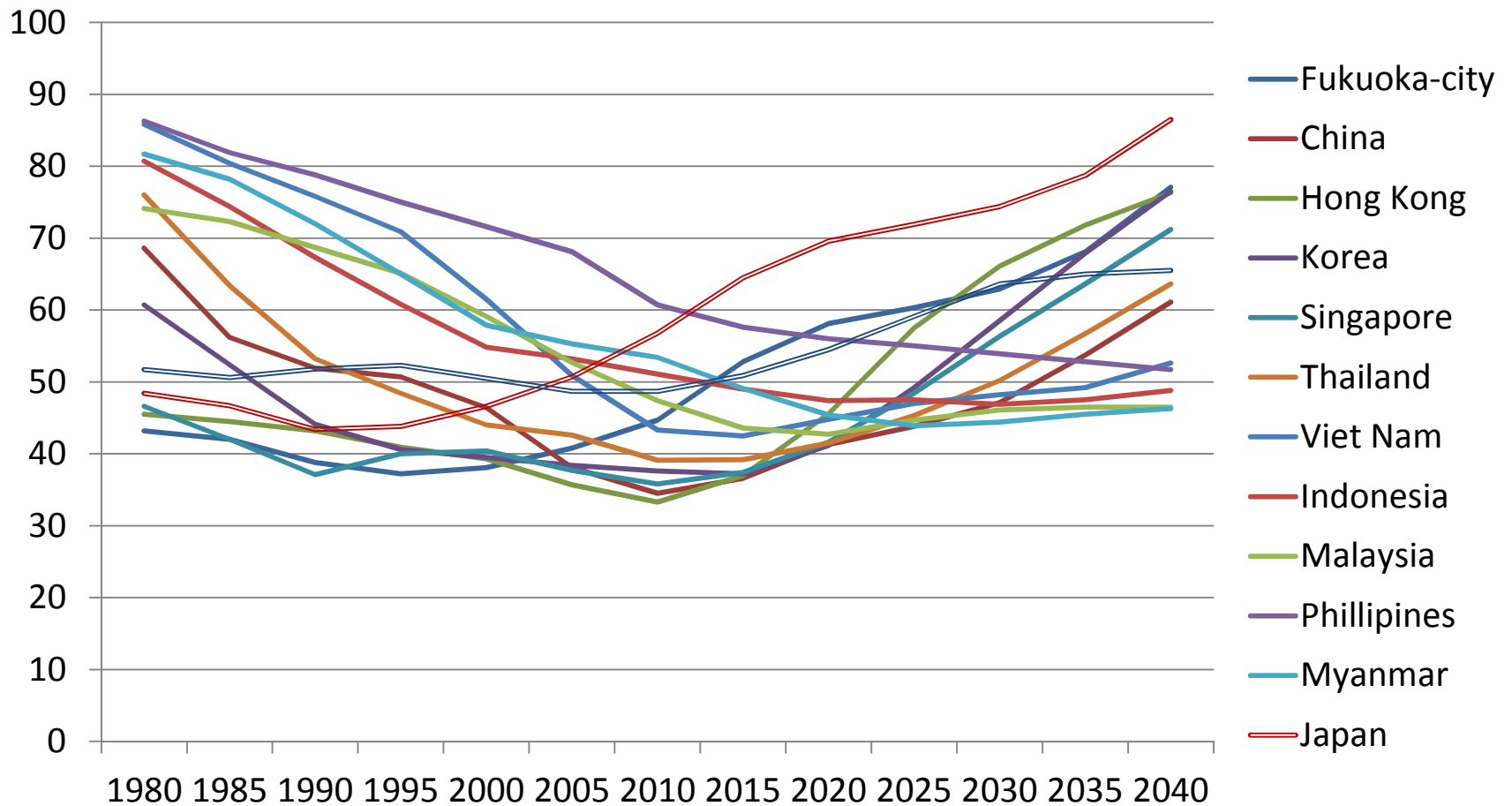
小川全夫

九州大学名誉教授

NPO法人アジアン・エイジング・ビジネスセンター理事長



アジアの従属人口指数変化



UN, World Population Prospects: The 2015 Revision.

多様な地域課題の発生



- これらの多様な課題を解決するには、機能統合、社会的包摂、協働、互酬といった関係性が必要とされる。
- しかしそういう関係性は、傍観者的無関心、多元的無知といわれる状態のままでは構築できない。
- そこで社会関係資本の強化を図る必要性がある。

コーディネーターと中間支援機能

中間支援機能（コミュニティを支援する組織・体制）

コミュニティのみえる化手法
(小地域人口推計、ヒアリング、
ワークショップ 等)

協働による事業立案手法
(場づくり、事業者と地域との
協働の関係づくり 等)

地域コーディネーター

みえる化

動機付け

活動おこし

事業立案

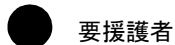
多元的無知の
段階

気づきの段階

住民参加
の段階

参加拡大
の段階

おたがいさま
コミュニティの段階



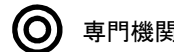
要援護者



住民



事業者



専門機関

→ 支援関係

↔ 相互支援

無縁死が起きている集合住宅街



- 区での取り組みでようやく「気づき」の段階になっていた。
- 「参加」の段階に進めるためには、地域の関係者の間になおためらいがあった。
- 地域コーディネーターは「おたがいさまワークショップ」や「おためしカフェ」でエンパワメント。

「他人事」から「わが事」へ 「おひとりさま」から「おたがいさま」へ 金山校区「カフェ・たまり場」の自主運営へ



カフェを通じた参加者・協力者の拡大～やってみたい！の実現

カフェ×「やってみたいこと」のドット投票



人気があるものを
次々に実現！

▽野菜の販売



▽パンの販売



▽本の交換

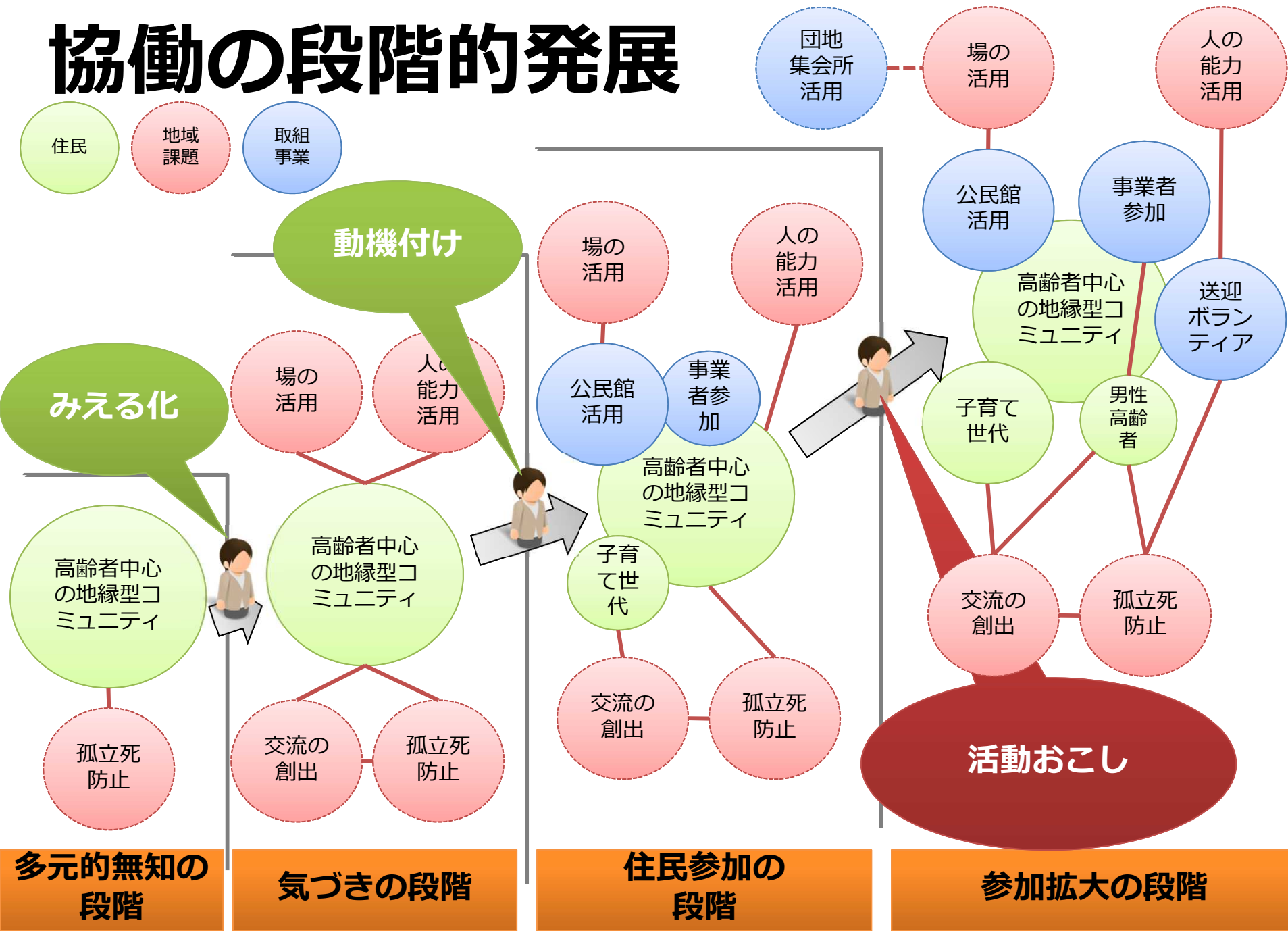


▽落語

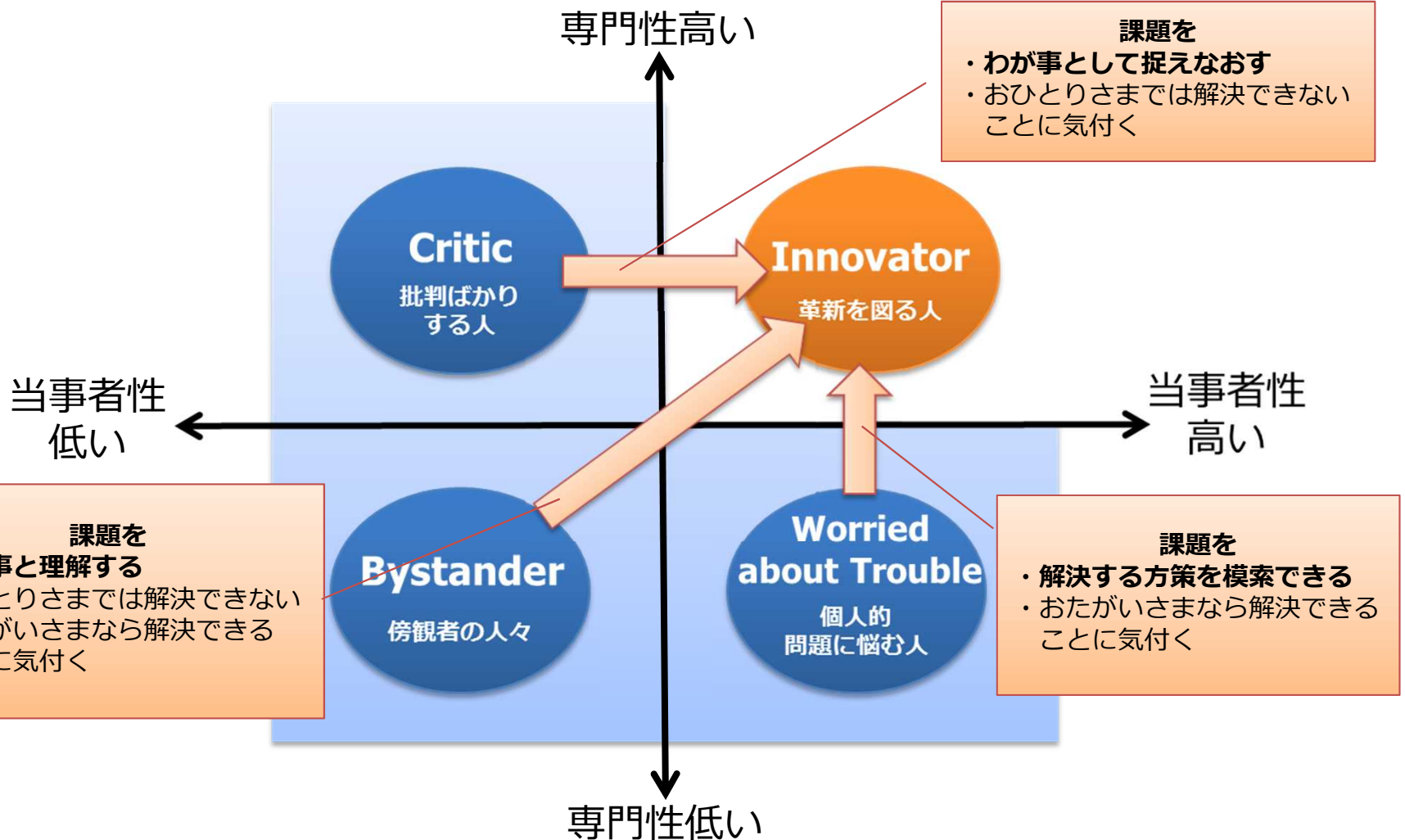


そのほかにも、健康相談、歯の相談、お菓子提供、まわし読み新聞、子どもの宿題相談、音楽、備品購入 など、企業・団体などのコラボレーションが実現

協働の段階的发展



コミュニティにおける ステークホルダー変化



カフェ参加者・協力者の拡大

取組

企業名・団体名

2014年7月～2015年3月実績

本の交換

TSUTAYA天神駅前福岡ビル店

パンの販売

福岡市立つくし学園

野菜の販売

NPO法人 Happy Forest みどりのその

健康相談

城南区保健福祉課保健師

歯の相談

福岡歯科大学 地域医療センター

お菓子

石村萬盛堂（2月開催まで）

まわし読み新聞

西日本新聞社

子どもの宿題相談

福岡大学 学生

落語

福岡大学 落語研究部

音楽

中村学園大学アコースティックギター同好会

備品購入・事業者紹介

城南区地域支援課

運営支援・視察対応

城南区社会福祉協議会

各事業者による新規事業開発例

UR都市機構 九州支社

地域・事業者	参加前	⇒	現在
	<ul style="list-style-type: none"> ・団地居住者の高齢化が深刻になってきたが、事業者としてどうかかわってよいのかわからない状態 ・他の事業者や大学等と連携して課題解決に向けた取り組みを行いたかったが、どうすればよいのかわからない状態 		<p>孤独死防止や買い物支援を目的に、他の事業者や大学と連携。サロン、地域カフェなどを福岡市内で展開 FCOOP商品の試食会や添田町役場・道の駅からの出張販売なども企画</p> <p>(場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金山団地集会所（福岡市城南区） ・星の原団地集会所（福岡市早良区）



▲校区社協サロン×FCOOPの試食会
@金山団地集会所

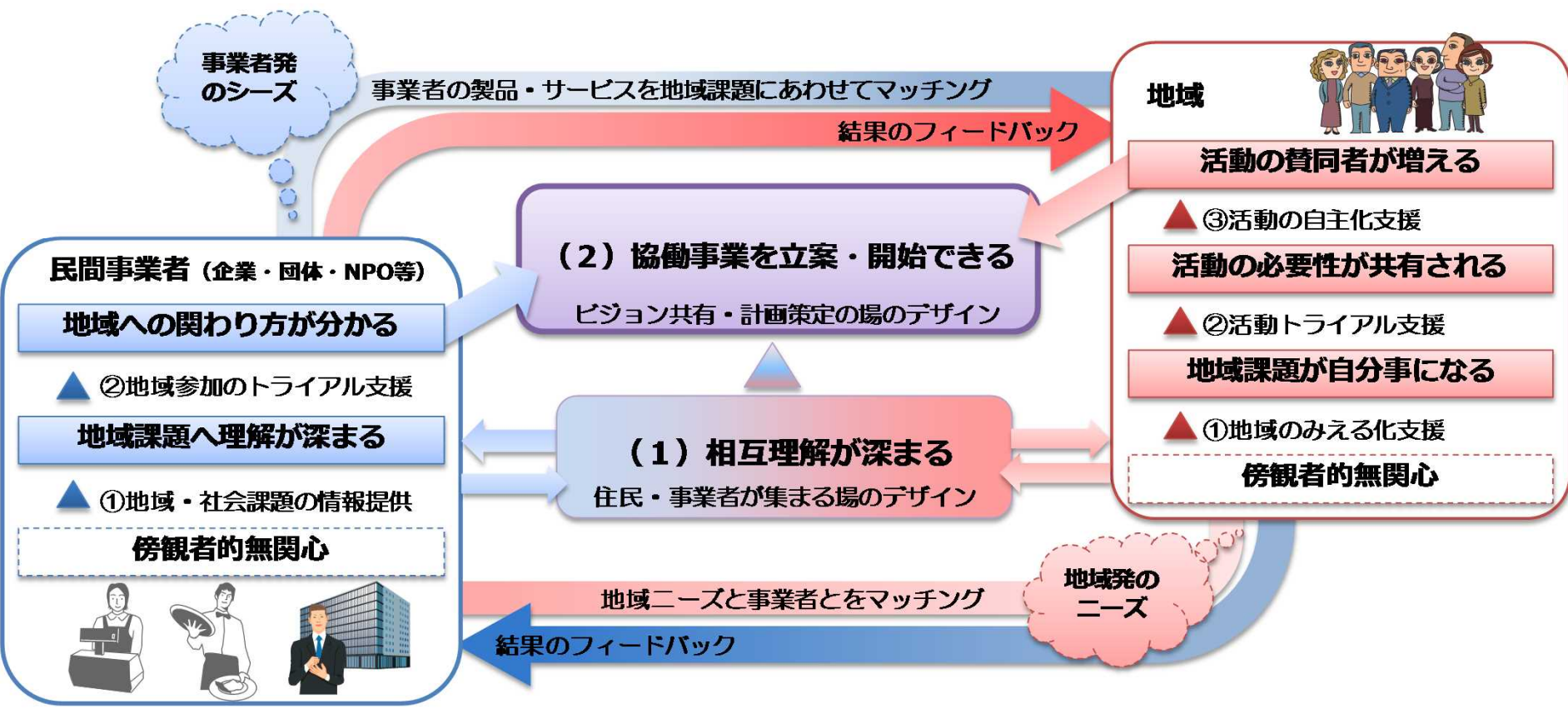
TSUTAYA福岡天神店

地域・事業者	参加前	⇒	現在
	<ul style="list-style-type: none"> ・中古本の取り扱いを行う中で、在庫が多く、陳列できないがまだ読める「廃棄本」をどう扱うか模索 ・一般家庭に眠る中古本の回収を行いたいと思っていた ・住民へ読書の重要性を再認識してもらい、読書文化を根付かせることが今後の事業の維持に必要だと思っていた 		<p>「公民館ミニ図書館事業」を実施。 中古本を1館あたり300冊の提供し配架。いらなくなった本の寄付を受け付けるための回収ボックスを公民館に設置</p> <p>今後5年間で、市内に146あるすべての公民館にミニ図書館を設置する予定</p>

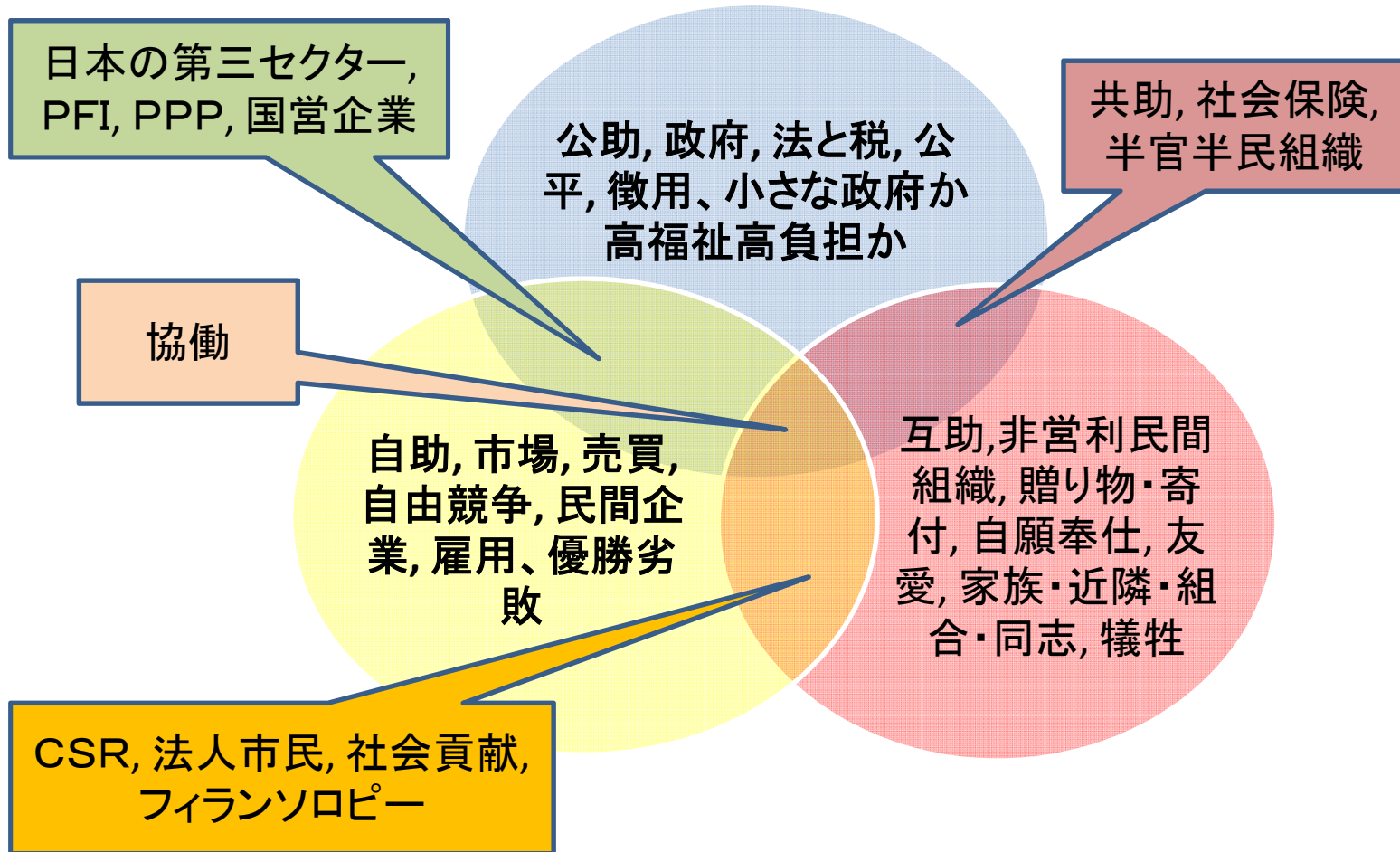


▲箕子公民館（福岡市中央区）のミニ図書館
出典）福岡市「情報発信中央区」

地域と事業者との協働に至る条件整理 (リビングラボ開発への貢献)



課題解決の原理



おたがいさまコミュニティ実現までの ロジックモデル

